

Sスケート500

小平



発行所
山形新聞社
〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)
(c)山形新聞社2018

2018年
2月18日
〈日曜日〉

電子
速報版

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

スピード勢 日本女子初の快挙

【平昌共同】平昌冬季五輪第10日の18日、スピードスケート女子500メートルで小平奈緒(31)が相沢病院IIが36秒94の五輪新記録をマークし、初優勝した。金メダルは日本スピード勢で女子初の快挙で、1998年長野五輪男子500メートルの清水宏保と合わせ二つ目。日本の冬季五輪通算は12個となった。

2018 平昌五輪

今大会ではフィギュア男子の羽生結弦(23)がANAIIに続いて2個目の「金」で、メダル数は最多だった長野五輪の10個に並んだ。日本選手団主将を務める小平は2010年バンクーバー五輪の団体追い抜きと今大会の1000メートルで銀メダルを獲得しており、3度目の表彰台となった。小平は前回ソチ五輪後、オランダに留学するなどして急成長。1000メートルで昨年12月に世界記録を樹立し、500メートルは昨季から国内外で25レース無敗。郷亜里砂(イヨテツク)は37秒67で8位、神谷衣理那(高堂建設)は38秒255で13位だった。3連覇を狙った李相花(韓国)は37秒33で2位だった。

平昌冬季五輪のスピードスケート女子500メートルで、金メダルを獲得した小平奈緒の滑走
11月18日、韓国・江陵(共同)



購読・試読のお申し込みは▶
フリーダイヤル 0120-81-8040